



菊武学園フラッシュニュース

秋の収穫！田んぼアート事業の稲刈り体験

名古屋産業大学・名古屋経営短期大学では、10月21日に大学近隣にある水田で「田んぼアート事業の稲刈り」を実施しました。

このイベントは、毎年、本学がJAあいち尾東、尾張旭市と産学官連携事業として行っており、今年度の絵柄は、尾張旭市出身でWBCメンバーにも選出された中日ドラゴンズの高橋宏斗投手の勇姿。色違いの品種の稲を使用し描いており、6月の田植えから4か月の間、通行する市民の目を楽しませていました。

稲刈りには、名古屋産業大学サッカー部の学生と、名古屋経営短期大学の学生及び学友会メンバー、さらに菊武ビジネス専門学校の生徒たちも加わり、みな泥だらけになりながらも手に鎌を持って稲を刈るという貴重な体験となりました。楽しみながら収穫作業を行っていました。



(稲刈りを体験する学生ら)



(稲刈りを終えたサッカー部員)

フリーダムに「合同大学祭」開催

名古屋産業大学・名古屋経営短期大学では、10月7日と8日の2日間、「Freedom～羽ばたけ～」をテーマに、大学・短大合同で大学祭が開催されました。学生たちはそれぞれが自由な発想でイベントに参加し楽しんでいました。

模擬店では、彼らの元気な声と共に、レインボージュース、ホットドッグ、冷凍パイなどバラエティに富んだメニューが販売され、来場の子どもたちも大変喜んでいました。また、展示ブースでは、留学生が自国の文化を紹介するアプリケーションの展示や、電子工作の楽器や面白い情報技術関連ゲームなどを提供し、訪れた人々が興味を持って参加していました。

毎年恒例の姉妹校合同による軽音楽ライブの開催や、お笑い芸人「トム・ブラウン」「どんぐりたけし」のライブ、アーティスト「上田めい」「まるり」のスペシャルライブも開催され、会場の盛り上がりには華を添えてくれました。さらに尾張旭市の伝統芸能である「棒の手」が披露されるなど地域と一体となったイベントになりました。



「文化祭」開催 テーマ「絆～ともに築きあげる～」

菊華高等学校では、新型コロナの影響下で、学校行事が思うようにできない期間が長く続き、生徒会も行事を計画するのに大変苦慮する時期が続きましたが、ようやく念願の文化復活の年を迎えることができました。

今年度は、多様な模擬店の実施、保護者入場を目指し、例年に近い規模で、野外音楽フェス(野外ステージ)、フードフェス(模擬店+キッチンカー)、アートフェス(入場門・階段飾りつけ・担任アート)の3大フェスを柱に行いました。どのクラスも大変な賑わいで長蛇の列が見られました。それに加えてキッチンカーも加わり野外ステージは最高潮となりました。文化祭の絆というテーマの通り多くの方々にご参加いただきました。体育館での転輪太鼓様による演奏から始まり、キッチンカー参加や姉妹校参加に全校生徒による校内の飾りつけなど多くの人達との絆を感じる文化祭となりました。

また、ITビジネス科の1年10組のクラスでは、犬猫の殺処分ゼロを目指す名古屋市の活動に賛同し、動物の「命」をテーマに動物と触れ合えるワンワン動物園を開催して、協賛金(一口300円)を募りました。当日は、クラス生徒のワンちゃん2頭と触れ合う催しを行い、皆様のご協力のもとに集まった協賛金31,900円を名古屋市動物愛護センターに寄付しました。この様子は、令和5年10月25日付け中日新聞朝刊に掲載されました。



(協賛金を寄付する生徒ら)

今年も東区区民まつりに参加

菊武ビジネス専門学校では、10月22日に建中寺公園で行われた東区区民まつり「なごやかまつり・ひがし」のボランティア活動に生徒13名が参加しました。

本部受付でスタンプラリーの手伝いや水風船つりコーナーで風船を膨らませる準備から小さな子どもたちがコーナーに来た時の対応を行い、赤い羽根共同募金コーナーでマスコットに入って募金を呼び掛けました。募金してくださった方にお礼の粗品を渡す手伝いをさせていただきました。

地域の方々とのふれあいを通して、貢献できる喜びを感じるとともに、自主性・主体性を育むことができました。



1年生初めての校内模擬挙式

名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院では、毎年10月に実施する、ブライダルビジネス科ウェディングプランナーコース1年生のデビューとなる校内模擬挙式を行いました。

今年は「タイタニック」「アメリカン」「ハリーポッター」「ヘクセンハウス」という4つのテーマで行いました。他の学科やコースの力も借りて、ドレス・ヘアメイクコースが衣裳選びと挙式当日の新郎新婦のヘアメイクと着付けを、フラワービジネス科がブーケ・ブートニア製作を担当しました。

テーマ決めから役割決め、会場装飾、演出、進行などすべてを学生の力で作り上げていきますが、1年生にとっては初めてのことばかりでスムーズには進みません。スタッフ同士の情報共有や、全員の気持ちを一つに行動することがどれだけ難しいかを実感しながらも、練習を重ねて迎えた模擬挙式当日。各チームのこだわりが光る素晴らしい挙式ばかりでした。今回の経験をもとに、次回以降の挙式も頑張ってくれることを心より願っています。



(「アメリカン」チーム スタッフ)



(「タイタニック」チーム 印象的な誓いのキスシーン)

「春日井まつり」テープカット参列

菊武幼稚園では、10月22日に行われた「第47回春日井まつり」のパレードに年長児58名が参加しました。

パレードの出発式では、石黒直樹市長によるテープカットに伊藤瑞稀教諭と年長児1名が参列しました。パレードでは、出発地点の「レディヤン春日井」から「春日井市役所」までの約5kmを、春日井の曲である「夢・きらきら」の歌に合わせて、普段歩けない歩道をいっぱい使って踊りながら行進しました。

季節外れの暑いくらいの天気の中、沿道の皆さんの声援に支えられながら、楽しく元気に参加することができました。



【テープカットに参列する園児(写真中央)】

年長児 秋晴れの稲刈り体験

稲葉保育園では、10月10日、気持ちの良い秋晴れの中、年長児が稲刈りを行いました。5月の終わりに園舎北側の田んぼに植えた苗が成長する様子を見ていた子どもたちは、黄金色に実った稲を刈るのをとても楽しみにしていました。

本物の鎌を使っての稲の刈り取りは、どの子も真剣そのもの。「難しかったけれど楽しかった」といった声が聞かれ、おいしいお米を食べるまでの大変さを少しでも感じることができたかなと思っています。

この日は、名古屋経営短期大学子ども学科の学生も参加してくれて、子どもたちが刈り取った稲を稲架掛けし、一緒に稲刈り体験を行いました。刈り取った稲は精米後、保護者にお配りし、ご家庭で味わっていただく予定です。

